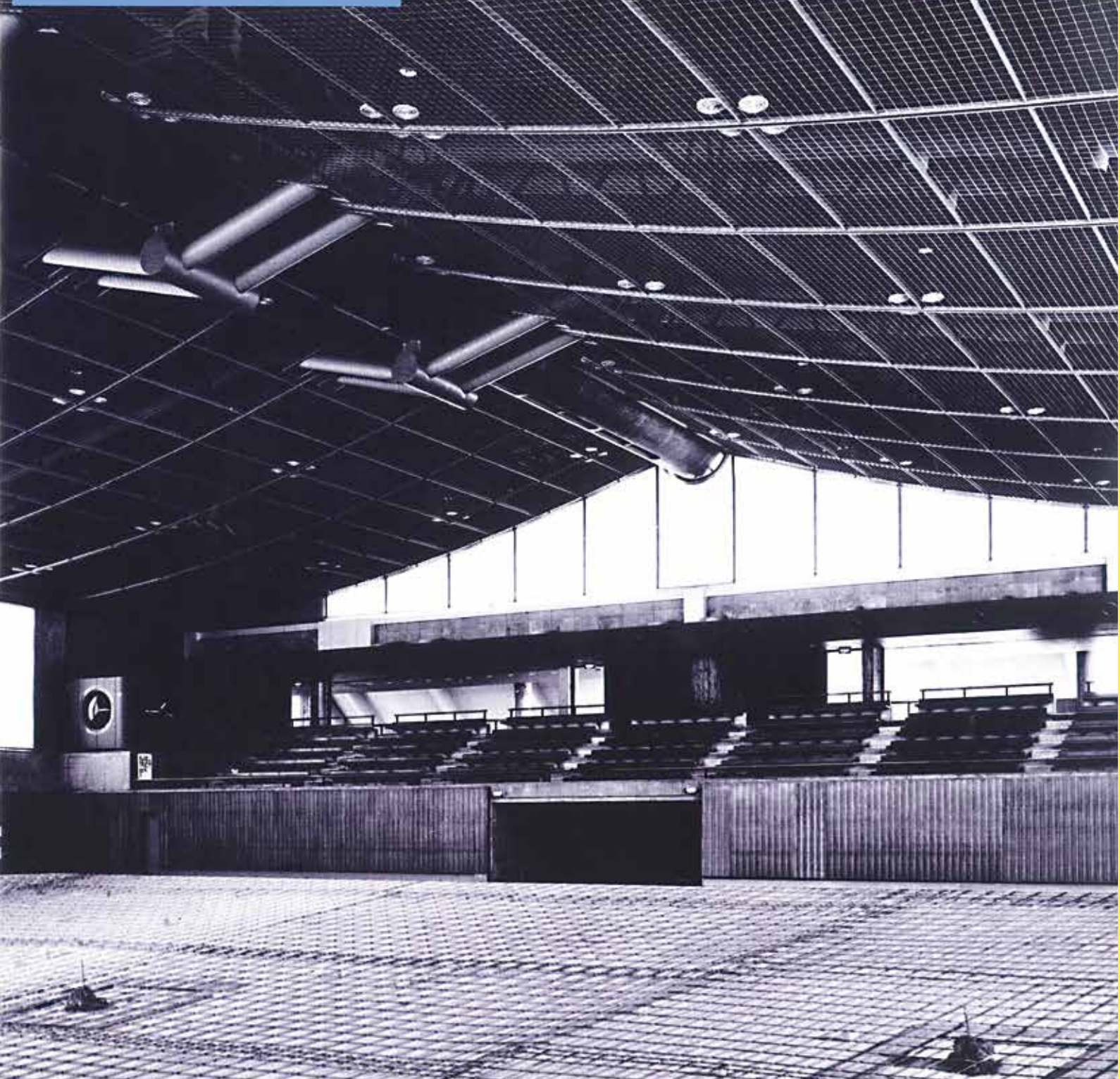


溶 接 金 網
鉄 筋 格 子
(異形鉄筋金網)
異形鉄線溶接金網

WIRE MESH

別称 ウエルドワイヤーメッシュ



株式会社 トーアミ

溶接金網 (ワイヤーメッシュ)

「コンクリートあるところに溶接金網あり」といわれるように、溶接金網はコンクリートの補強材として土木建築の基礎、床、壁などの多様な用途に使用されています。



ワイヤーメッシュ



ワイヤーメッシュ・クロススパーサーの使用例

※クロススパーサーは(株)トーアミと速鉄が共同開発した鋼製スパーサーです

◆ 溶接金網の特徴

● 労務工数の削減・工期の短縮

少数の配筋工で、しかも熟練工でなくても施工できます。特にスラブ、壁配筋には最適で、大幅に労務工数を削減できます。

● 鉄筋量の削減・建物耐久性の向上

普通鉄筋に比べて許容応力度が高いので、鉄筋量を減らせます。加えて、ヒビ割れ制御能力が高く、建物の耐久性が向上し、維持費が節約できます。

● 配筋精度が正確・配筋作業が容易

厳格な JIS 管理工場で生産された金網は材質、網目、長さすべてにおいて正確です。堅固なシート状ですので、配筋も乱れず作業性が良好で、コンクリート打設時の乱れもありません。

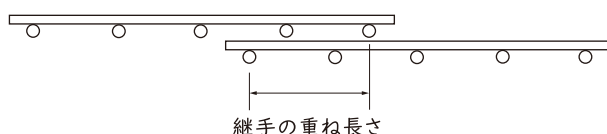
縦線に溶接された横線のせん断強度（溶接点のはく離に耐える力）によってコンクリートとの付着効果を発揮します（溶接点せん断強さは $250\text{N}/\text{mm}^2$ 以上）。

従って継手方法は「重ね合わせ継手」となります。

※日本建築学会編 鉄筋コンクリート構造計算基準・同解説
(RC 基準、2010 年版)

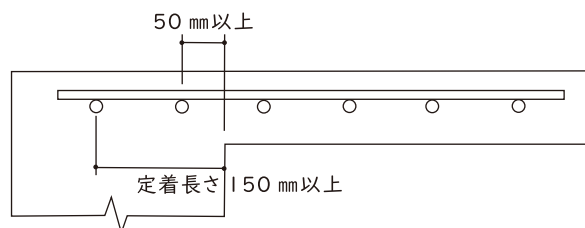
<16 条 付着および継手>

(6) 溶接金網の重ね継手は、重ね長さを最外端の横筋間で測った距離とし、横筋間隔に 50 mm を加えた長さ以上かつ 150 mm 以上とする。



<17 条 定着>

部材固定端における溶接金網の定着では仕口面から最外端の横筋までの長さを横筋間隔に 50 mm を加えた長さ以上かつ 150 mm 以上とする。



◆ サイズと重量

ご注文にスムーズにお応えできるよう、豊富なサイズを標準在庫品としています。
標準在庫品の幅と長さは 2.0m×4.0m、1.0m×2.0m です。

< 標準在庫品 >

線 径 (mm)	網 目 (mm)	幅 × 長さ		重 量 (kg / m ²)
φ6.0	50 × 50	1m × 2m	－	8.88
	75 × 75	1m × 2m	2m × 4m	6.10
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	4.44
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	3.11
	200 × 200	1m × 2m	2m × 4m	2.22
φ5.5	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	3.73
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	2.61
φ5.0	50 × 50	1m × 2m	－	6.16
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	3.08
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	2.16
φ4.0	50 × 50	1m × 2m	－	3.94
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	1.97
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	1.38
φ3.2	50 × 50	1m × 2m	－	2.52
	75 × 75	1m × 2m	－	1.73
	100 × 100	1m × 2m	2m × 4m	1.26
	150 × 150	1m × 2m	2m × 4m	0.88
φ2.6	50 × 50	1m × 2m	－	1.67
	100 × 100	1m × 2m	－	0.83

(重量は1m × 2m にて換算)

- ※ 実際の在庫品は地域により多少異なりますので、最寄の弊社各事業部までお問い合わせください。
- ※ 上記以外のサイズにつきましても、お問い合わせください。



トーアミ CD メッシュ (異形鉄線溶接金網)

「トーアミ CD メッシュ」は、JIS G 3532 鉄線に規定された異形鉄線を使用した溶接金網です。

- ・ 異形鉄線を使用することにより、コンクリートのひび割れ分散性が向上します。
- ・ 溶接点のせん断強さや溶接点を含む機械的性質を JIS G 3551 溶接金網の規定より高度な保証内容とすることにより、突き出し部延長筋及び添え筋での継ぎ手・定着が可能となり、継ぎ手部におけるメッシュの重なりが少なく、「かぶり」確保が容易になります。また端部直交筋の省略により重量を約10%軽減でき、コスト削減につながります。

(普通コンクリートおよび軽量コンクリート (1種・2種) に適用します)

- ・ トーアミCDメッシュを用いた合成スラブでは、重ね継手の有無にかかわらず2時間の耐火性能の判定基準[※]を満足することを確認しています。
- ・ 「トーアミCDメッシュ」は、株式会社トーアミの登録商標です。

※防耐火性能試験・業務方法書 4.1 耐火性能試験・評価方法

< 適用線径 >

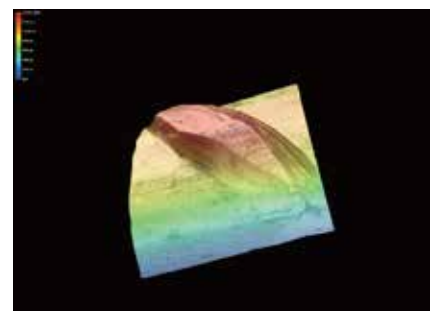
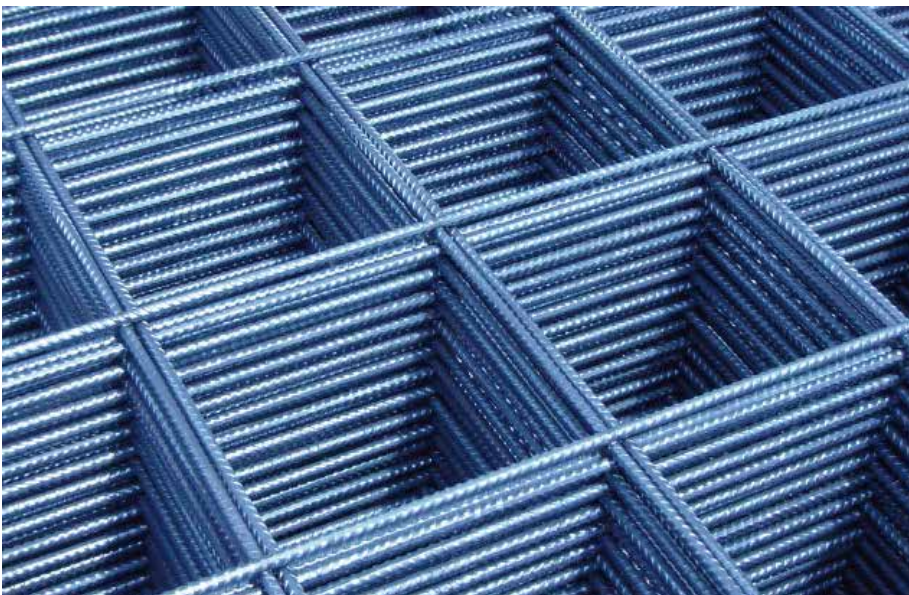
線 径	公称断面積 (mm ²)	単位質量 (kg / m)
CD 5*	19.6	0.154
CD5.5	23.7	0.187
CD 6*	28.3	0.222
CD 7	38.5	0.302
CD 8	50.3	0.395
CD 9	63.6	0.499
CD10	78.5	0.617

< 標準寸法 (CD6) >

ピッチ (P)	サイズ 幅×長さ (mm)	網 目 横×縦 (目)	重ね継手長さ
75	2,050×4,000	23×49	35d 以上
100	2,050×4,050	17×37	
150	2,050×4,000	11×24	
200	2,050×4,050	8×18	
100	1,050×2,050	8×18	35d 以上
150	1,000×2,050	5×12	

*印 常時在庫品

※ 常時在庫品・上記以外のサイズにつきましても、最寄の弊社各事業部までお問い合わせください。



◆ 製品比較表

		溶接金網 JIS G 3551		
		(丸鉄線) 溶接金網 通称：ワイヤーメッシュ	異形鉄線溶接金網 通称：CDメッシュ	
			(通常のCDメッシュ)	トーアミCDメッシュ (性能証明取得CDメッシュ)
材 料 形 状		丸（プレーン）	異形（斜めリブ）	異形（斜めリブ）
製 造 工 場		日本産業規格取得工場	日本産業規格取得工場	トーアミ (日本産業規格取得工場)
降伏点または 0.2%耐力		－	400N / mm ² 以上	400N / mm ² 以上
引 張 強 さ		490N / mm ² 以上	490N / mm ² 以上	490N / mm ² 以上
伸 び		－	8.0%以上	8.0%以上
絞 り		30%以上	－	－
溶接点せん断強さ		両外側線以外の同一横線上の任意の4点を試験し、その平均値が250N/mm ² 以上	両外側線以外の同一横線上の任意の4点を試験し、その平均値が220N/mm ² 以上	平均値ではなく、個々の値で250N/mm ² 以上
		溶接点のはく離は「全溶接点の4%以下」「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」	溶接点のはく離は「全溶接点の4%以下」「同一線上の全溶接点の1/2以下かつ全溶接点の2%以下」	溶接点は全点において外れの無いこと
設 重 計 ね 施 工 手 要 領	<図1> 直交筋効果 活用型	最外端の横筋間で測った重ね長さが「横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上」	最外端の横筋間で測った重ね長さが「横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上」	最外端の横筋間で測った重ね長さが「横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上」
	<図2> 延長筋型 (直交筋効果を期待しない継手)	×	×	35d 以上 ※下記補足説明
性 能 証 明		×	×	日本建築総合試験所 GBRC性能証明 第07-16号改2

※合成スラブにおける延長筋型重ね継手に関する補足

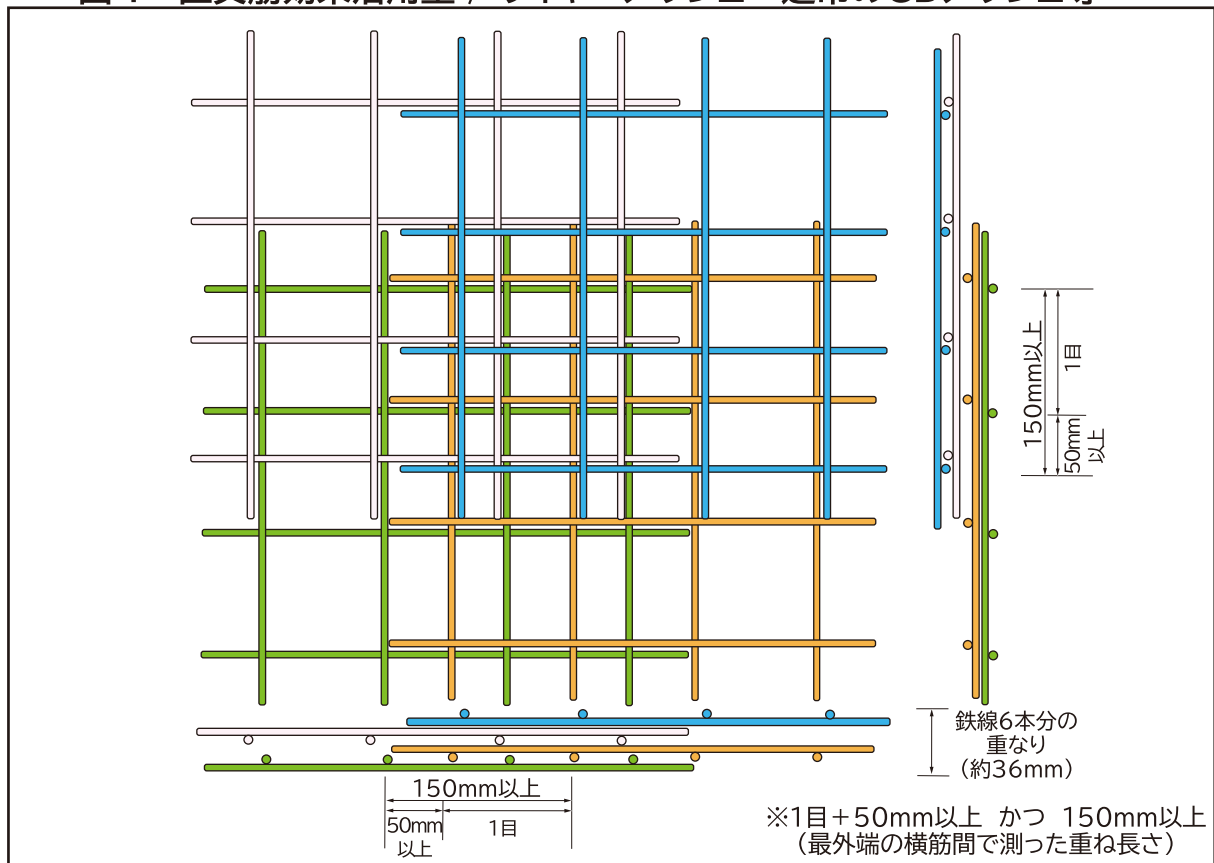
	普通コンクリート	軽量コンクリート 1 種	軽量コンクリート 2 種
強度下限	Fc18N / mm ² 以上		
強度上限	Fc60N / mm ² 以下	Fc36N / mm ² 以下	Fc27N / mm ² 以下
18N / mm ² ≦ Fc < 21N / mm ²	40 d		50 d
21N / mm ² ≦ Fc < 30N / mm ²	35 d		45 d
30N / mm ² ≦ Fc < 60N / mm ²	30 d		40 d

※ Fc=コンクリート設計基準強度

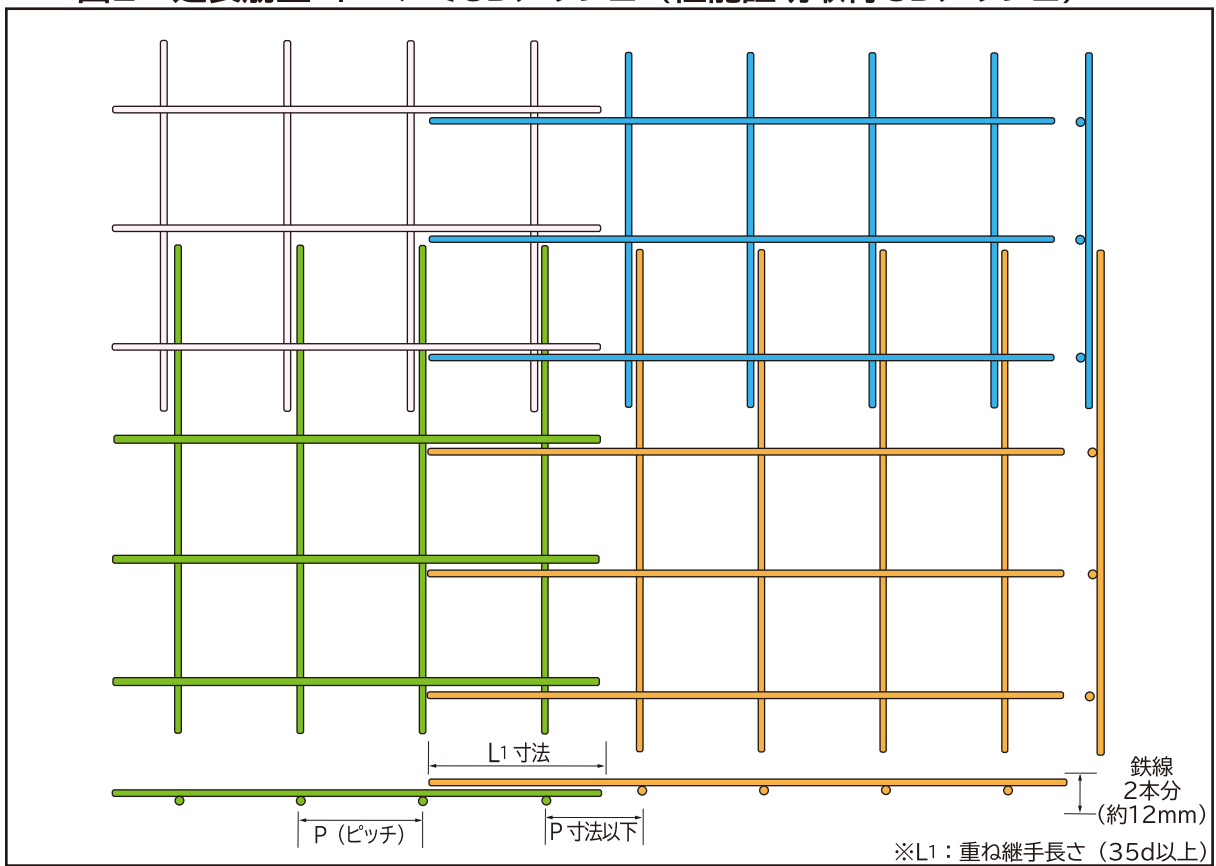


重ね継手要領 比較

< 図1：直交筋効果活用型 / ワイヤーマッシュ・通常のCDメッシュ等 >



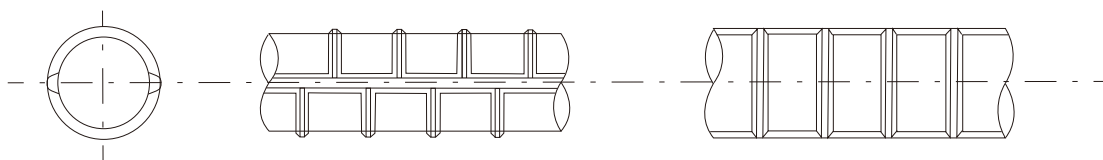
< 図2：延長筋型 トーアミCDメッシュ（性能証明取得CDメッシュ） >



(注) 上図はφ6.0×150mmとCD6×150 mmの比較例です。
実際には線径・網目・突き出しの違いによって、上図とは若干異なった状態になります。

鉄筋格子（異形鉄筋溶接金網）

異形棒鋼



異形鉄棒SD295を縦・横交差溶接（マルチスポット溶接）し、シート状の剛体に仕上げた金網が鉄筋格子（異形鉄筋溶接金網）です。配筋の省力化、工期短縮を図り、品質保証のできる配筋材です。この鉄筋格子は既に UR・国土交通省・JR、民間の高層建築および土木分野に幅広く採用され、高い評価をいただいております。

< 標準在庫品 >

網目 (mm)	鉄筋格子（異形鉄筋格子）SD295		
	D6	D10	D13
100 × 100	4.61	10.36	—
150 × 150	3.05	6.86	12.19
200 × 200	—	5.18	9.20
250 × 250	—	4.06	7.21
300 × 300	—	3.50	6.22

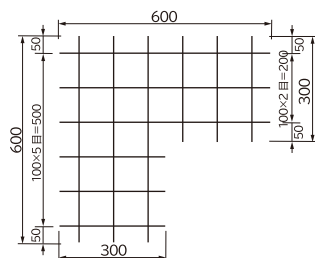
（重量は 2m × 4m にて換算）

※ 表示は標準在庫品です。実際の在庫品は地域により異なりますので、最寄りの弊社各事業部までお問い合わせください。

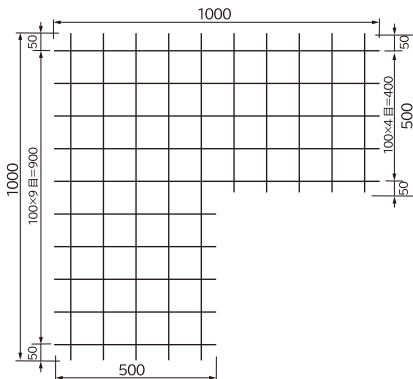
※ 1m×2m、2m×4mを在庫しておりますが、それ以外のサイズ・網目や SD345 等につきましてもお問い合わせください。

開口補強用溶接金網（L型メッシュ）

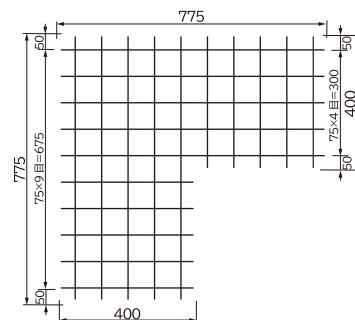
TL-1 型 φ6.0×100 600×300m/m (5×2 目) 1.20 kg / 枚
TL-2 型 D6 ×100 600×300m/m (5×2 目) 1.34 kg / 枚



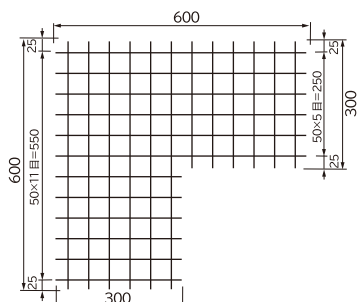
TL-5 型 φ6.0×100 1,000×500m/m (9×4 目) 3.33 kg / 枚
TL-6 型 D6 ×100 1,000×500m/m (9×4 目) 3.74 kg / 枚



TL-7 型 φ6.0×75 775×400m/m (9×4 目) 2.61 kg / 枚
TL-8 型 D6 ×75 775×400m/m (9×4 目) 2.93 kg / 枚
TL-9 型 D10 ×75 775×400m/m (9×4 目) 6.58 kg / 枚



TL-10 型 φ3.2×50 600×300m/m (11×5 目) 0.68 kg / 枚



鉄筋コンクリート壁の開口部に生じやすいひび割れ防止に威力を発揮します。

※ 表示は標準在庫品です。実際の在庫品は地域により異なりますので、最寄りの弊社各事業部までお問い合わせください。

※ その他のサイズについても製作可能です。

創 業 明治20年
製 造 品 目 溶 接 金 網
異 形 鉄 筋 金 網
特 殊 溶 接 金 網



J I S G 3 5 5 1 レギュラー溶接金網：鉄筋格子
デザイン溶接金網：鉄筋格子

日本産業規格認証取得工場



株式会社 トーアミ

関 東 事 業 部

〒270-1406 千葉県白井市中98-76
TEL (047) 491-5540 (代)
FAX (047) 491-5544

中 部 事 業 部

〒444-3622 愛知県岡崎市榎山町字牧野 1-1
TEL (0564) 82-3444 (代)
FAX (0564) 82-2310

関 西 事 業 部

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1186-10
TEL (0743) 79-1131 (代)
FAX (0743) 78-7538

中 国 事 業 部

〒701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部488-1
TEL (0869) 26-2264 (代)
FAX (0869) 26-2639

北 九 州 事 業 部

〒820-0073 福岡県飯塚市平恒75-1
TEL (0948) 24-1321 (代)
FAX (0948) 28-5207

南 九 州 事 業 部

〒885-0003 宮崎県都城市高木町7176-1
TEL (0986) 38-1166 (代)
FAX (0986) 38-1027

【国内関連会社】



住倉鋼材株式会社

〒803-0802 福岡県北九州市小倉北区東港2丁目1-18
TEL (093) 561-4462 (代)
FAX (093) 581-5036



株式会社渡部建設

〒431-3113 静岡県浜松市東区大瀬町1827-2
TEL (053) 435-3168 (代)
FAX (053) 435-3305

代理店